

武庫川流域委員会

平成17年11月7日

環境ワーキンググループ主査 村岡浩爾 様

武庫川流域委員会

委員 草薙芳弘

## 豪雨時の下水武庫川放流量の件

流域委員会の環境WG運営について、ご尽力頂き有難うございます。

総合治水の検討課題の一つとして、武庫川流域の豪雨時の内水処理量の実態把握が必要と考え、調査・検討を第19回流域委員会（資料3-6）提言書を提出しました。

その主旨は、台風など異常大雨時、武庫川下流流域の内水処理として稼働されています下水処理施設・中継ポンプ場から、武庫川へ放流されます水量の把握にあります。

この放流量が基本高水、あるいは遊水地・貯留施設・武庫川流水能力などに及ぼす関係について、明確にする必要があると考えました。

この中継ポンプ場は通常時、武庫川流域（宝塚市・伊丹市・西宮市・尼崎市）の家庭や工場からの排水を、下水として中継ポンプ場を経て、武庫川河口の武庫川下流浄化センターへ送水され、浄化処理後大阪湾へ放流されています。

しかし、本施設が合流方式（雨水と家庭・工場など排水を合流）と分流方式があります。特に合流方式では、台風など豪雨時には多量の雨水が混入するため、武庫川下流浄化センターへの送水能力、ならびに武庫川下流浄化センターの処理能力不足のため、その大半が各中継ポンプ場から除砂・除塵施設を経て武庫川へ放流されています。

今回、当面の調査・検討として、昨年の年間放流量、ならびに昨年10月20日台風23号当日の武庫川放水量について関係先へ依頼し、入手していますので、その結果を報告いたします。ご検討下さい。

### （注1）施設能力

武庫川下流流域下水道施設（南武中継ポンプ場・常松中継ポンプ場・瓦木中継ポンプ場・田近野伏越室）の下水道では、6年確率降雨（46.84mm/時；60分降雨継続時間）に対応している。従ってそれ以上の確率年降雨（河川では30年～100年確率降雨）には、十分とはいえません。

### （注2）情報入手先（担当者）

#### 1. 武庫川下流流域下水道施設（武庫川下流浄化センター）

南武中継ポンプ場・常松中継ポンプ場・瓦木中継ポンプ場・田近野伏越室の、武庫川下流流域下水道施設に関する情報の問い合わせは、財団法人・兵庫県下水道公社 武庫川下流管理事務所が窓口業務です。

財団法人 兵庫県下水道公社 武庫川下流管理事務所

副所長 井上猛雄氏 TEL 06-6419-4231 FAX 06-6419-3379

\*武庫川下流浄化センターは、兵庫県の委託を受けて運転管理を行っており、データは設置者の西宮土木事務所からの回答となります。

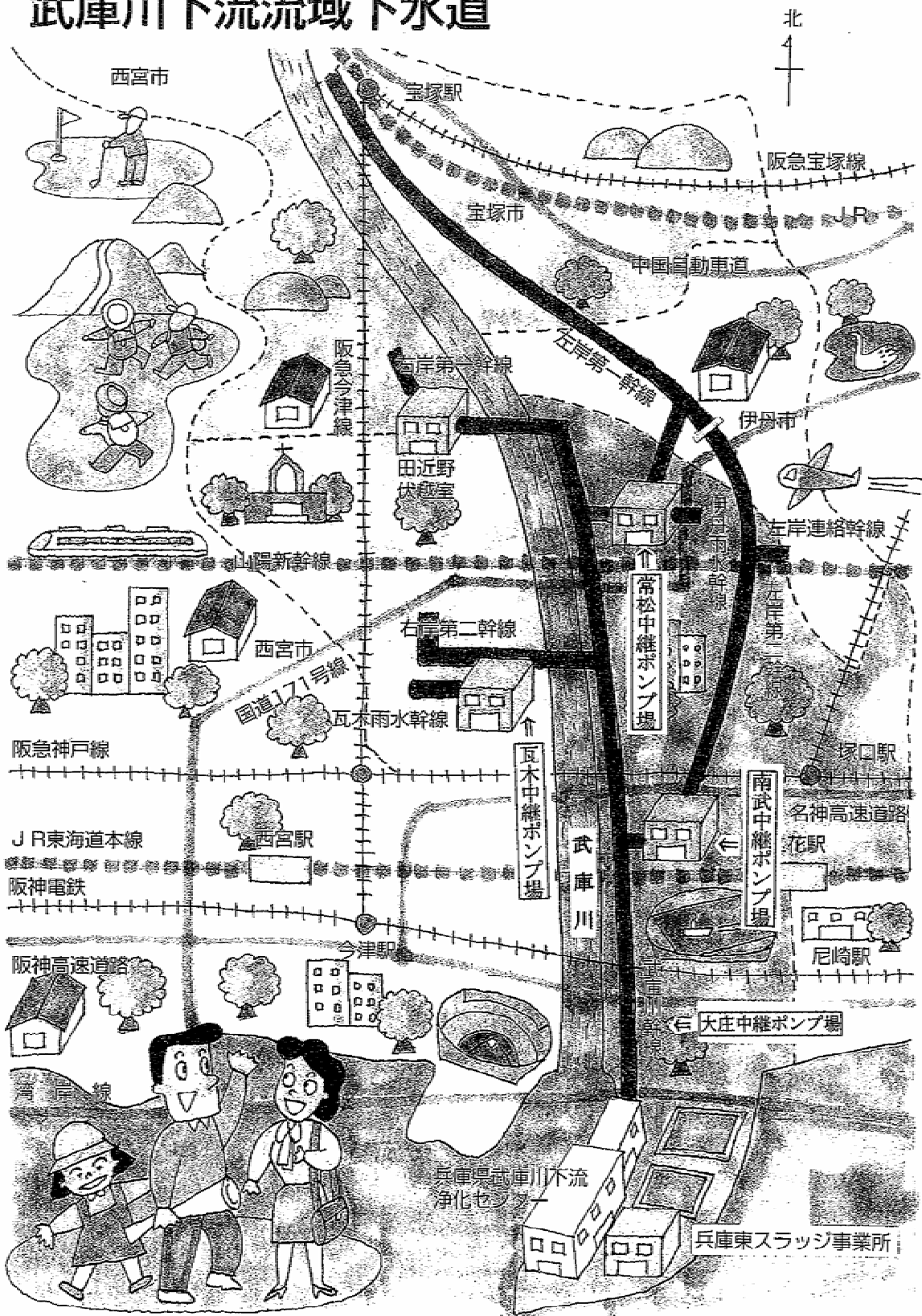
#### 2. 大庄中継ポンプ場

尼崎市都市整備局下水道部 施設課 課長補佐 天満勝弘氏

TEL 06-6427-5740 FAX 06-6429-7439

以上

# 武庫川下流流域下水道



豪雨時の下水武庫川放流量の件について

兵庫県阪神南県民局 西宮土木事務所

みだしのことについて、次のとおり回答します。

1 回答内容

(平成16年度実績)

対象ポンプ場名	南武中継ポンプ場	常松中継ポンプ場
処 理 分 区 名	武庫・富松・塚口・尾浜・伊丹 (合流式)	塩瀬・惣川・小浜・伊丹 (分流式)
処 理 面 積	1,574.32 ha	2,846.0 ha
排 水 区 域	—	伊丹
排 水 面 積	—	231.0 ha
雨水ポンプ運転稼働日数	20日	* 196日
年間雨水放流量	1,538,790m <sup>3</sup>	* 1,315,148m <sup>3</sup>
10月20日の雨水放流量(台風23号時)	430,100m <sup>3</sup>	158,450m <sup>3</sup>

常松中継ポンプ場

\* 印は、灌漑用水を放流のための日数と、放流量約0.5%を含みます。

分流式下水道のため処理区域と排水区域が異なります。

2: 平成16年度実績

ポンプ場名	瓦木中継ポンプ場
処 理 分 区 名	瓦 木 (分 流 式)
処 理 面 積	557.2 ha
排 水 区 域	瓦 木
排 水 面 積	354.5 ha
雨水ポンプ運転稼働日数	* 171日
年間雨水放流量	* 15,715,810m <sup>3</sup>
10月20日～21日の雨水放流量(台風23号時)	417,204m <sup>3</sup>

\* 印は、灌漑用水を放流のための日数と、放流量約900,000m<sup>3</sup>/月を含みます。

分流式下水道のため処理区域と排水区域が異なります。

平成 16 年 10 月 20 日から 21 日の時間単位毎の雨水放流量 (m<sup>3</sup>)

日	時	ポンプ場名		
		南武	常松	瓦木
20日	1			1,440
	2			2,304
	3			
	4			3,648
	5			
	6			4,896
	7		140	2,208
	8		2,750	5,760
	9		1,480	576
	10		740	9,204
	11	25,240	8,590	23,760
	12	23,970	6,600	23,760
	13	26,160	7,830	23,760
	14	28,820	11,940	31,284
	15	29,590	16,250	50,292
	16	55,150	18,830	49,104
	17	81,290	24,420	47,520
	18	79,530	23,490	47,520
	19	57,270	19,460	41,184
	20	17,070	6,350	11,880
	21	6,010	3,250	11,484
	22		2,580	8,712
	23		2,420	
	24		1,330	9,900
	計	430,100	158,450	410,196
21日	1			2,976
	2		2,710	672
	3		1,530	
	4			3,072
	5			288
	6			
	7			
	8			
	9			
		計	0	4,240
	総計	430,100	162,690	417,204

大庄中継ポンプ場豪雨時の下水武庫川放流量の件について

尼崎市都市整備局下水道部

みだしのことについて、次のとおり回答します。

1 回答内容

- (1) 対象中継ポンプ場 大庄中継ポンプ場
- (2) 排水区(分区) 大庄分区
- (3) 処理面積 633.65ha
- (4) 運転稼働日 34日(平成16年度実績河川放流用雨水ポンプ稼働日数)
- (5) 放水量(放流量) 2,160,476m<sup>3</sup>(平成16年度実績)

なお、昨年10月20日台風23号通過時当日の放水量は

688,620m<sup>3</sup>

であります。